

令和 4 年度

杉戸町農のサポーター育成塾

開講式 令和4年5月21日(土)



開講式は葡萄棚の下でスタート！



塾長の古谷町長から開塾の挨拶です。



今年度は9名の塾生が入塾。まずは自己紹介から。



講師の熱意により、予定外の葡萄の整形作業から研修が始まりました



できたての「すぎとの農業」をベースに、農業の現状を学んでいます。



突然の雷雨の中、トラクターの説明を受けています。



J A 埼玉みずほが運営管理する育苗施設を見学！



緑の絨毯が綺麗です。杉戸の田んぼの約 1/3 の水稻の育苗をしています。



塾生の質問に丁寧に答えていただいています。



次回のお知らせ中、よく見ると………
熱心な講師は一人で葡萄の房づくり作業です。さすが！



最後は葡萄についてのお話です。



塾生・講師・主催者全員で記念撮影

第1回研修お疲れさまでした！

農のサポーター育成塾とは、農家の担い手不足に対応するため、農業の応援団として生産現場で農家の農作業を手伝う援農ボランティアを育成する事業です。